

私たち東京家政大学・東京家政大学短期大学部のキャリア支援は、
1年次から多彩なプログラムを設定し、一人ひとりの歩みを力強くバックアップしています。



- 入学後の大学・短大1年次よりキャリア形成を支援し、大学3年次の10月、短大1年次の2月からは、就職支援セミナーとあわせて職員による学生の全員面談を実施します。個々の状況を把握しながら、適切な情報を提供することに努め、主体的に考え行動する力を育めるよう、学生に寄り添った支援を行っています。
- 大学4年次・短大2年次には、学生が所属する学科・科と密に情報を共有し、必要に応じて相談・情報提供を行うことで、進路決定のサポートをしています。



キャリア支援課

大学3年生 他大学合同就活ゼミ

首都圏の大学約10校の学生が、大学の枠を超え、仲間と力を合わせて就職活動に取り組んでいます！

～こんなことが体験できます！～

- 人事担当者との交流会、面接練習会
- BtoB、中小企業による企業説明会
- ゼミ生限定インターンシップ など

～苦手意識を解消しよう！～

- グループディスカッション
- グループワーク
- コミュニケーション力

就職活動に対する孤独や漠然とした不安を感じる学生をサポートするべく、都内の女子大学が立ち上がりました。本学は加入3年目となり、他大学との交流はもちろん、就職活動を終えたゼミ生がサポーターとして加わり、繋がりが強化されてきています。

グループワークを中心とした各大学内でのゼミ活動や他大学合同での実践的なトレーニングを通じ多様な意見や考えを持つ学生同士が高め合いながら、新たな気づきを得ていきます。



大学2年生 ～就活ワンランクUP!～ チャレンジプログラム

年々早まる採用選考や、年々高まる人気優良企業の倍率を踏まえ、大学2年生の希望者を対象とした就活特別プログラムです。

いざ就活をスタートする際に安心感をもって挑めるよう、2年生という早い時期からゆっくりに着実に準備を進めていきます。

自分の課題に向き合い、書類や面接で自分の良さを最大限アピールできる力を磨くことにとどまらず、意欲のある学生たちが切磋琢磨しながら成長し、自分がイメージしている就活のワンランクUPを目指します！

- “ワンランク上”の就活力を身につけたい！
- “早期化する就活”に向けてしっかりスタートを切りたい！
- “自分に自信をつけて”就活に臨みたい！
- “キャリアについてもっと広く深く”考えてみたい

～プログラム概要～

採用のリアルな現場で活躍する講師による講義のため、実践的な力が身に付きます。

また、全プログラムにおいてペアワーク等の実践を行うことで、より深い学びの定着を目指します。

- 自己PR
- 学生時代に力を注いだこと
- 志望動機
- 企業研究の手法
- グループディスカッション実践練習
- 面接実践練習



インターンシップ

本学の建学の精神である「自主自律」に基づいて、職業を通じて社会的に自立するために必要なプロセスの1つとして、下記の習得を目的としています。

- 社会のしくみを理解する
- 働くイメージを持つ
- 自分の強みと課題を明確にする
- 就業体験を通して、大学での学びの重要性を知る

本学では、自分の将来について考えるきっかけとなるよう、大学1,2年次の早いうちからインターンシップに参加することを推奨しています。

また、就職活動においてインターンシップの重要性が高まりつつあるため、大学3年次でインターンシップに参加することは採用につながるケースもあります。そのため、学年を問わずインターンシップへの参加を積極的にサポートしています。

～インターンシップでは様々な体験ができます！～

- ホテル営業業務
- 木材・生地を使った美術製作
- 薬局での商品補充、商品・売場管理、レジ打ち
- 衣装メンテナンス、アシスタント補助
- 病院事務、看護体験
- 介護業務
- プログラミング体験
- はちみつの催事、イベントブースでの設営から販売
- コンテスト事務局業務
- スーパーの販売企画の作成、食の体験、製造、販売
- 子ども服の接客
- 子供向けプログラムの企画、運営
- 食品の商品開発 等



学生CREDで活動



学生CRED

学生同士の交流イベントを企画します！

「東京家政大学を、私たちの学生生活を、よりよくすること」を目標として活動している学生有志団体。学年・学科・科の垣根を越えてメンバーが集まり協力し合いながら活動しています。「学生同士でもっと交流する機会をもちたい!」といった学生ならではの視点から、さまざまなイベントを企画・実施!

例えば

新入生ウェルカム交流会

新入生と上級生の交流会を企画。学科・科ごとに上級生が自分の経験を元にプレゼンテーションにて、授業はどんな感じ? 試験勉強はどうやっている? 実習は大変? 勉強以外の学生生活の過ごし方は? サークルって? アルバイトは? など、新入生に紹介します。ミニゲームや質疑応答によって、新入生と上級生が直接交流しながらアットホームな雰囲気の中で交流できる機会です。

令和6年度は4月18日(木)に開催します!

新入生の皆さんはぜひ参加してみてください!



クリスマスパーティー(交流会)

他学科の学生とも知り合いになりたい! 違う学年の先輩や後輩とも話してみたい! このようなニーズを踏まえて年末のクリスマスの時期に実施している交流会。

参加学生同士の交流が盛んになるよう、本学にちなんだ大学クイズや謎解きなどをオリジナルで企画します。



これらのイベントは、学生CREDで企画段階からアイデアを出し合い、どんな準備がいつ必要かを考えて段取りを組み、分担して進め、当日のイベント運営、さらに次回の企画へ生かすための振り返りを行います。学内で活動できることから授業や学修時間の合間を縫って取り組むことができ比較的活動しやすく、仲間と協力して物事を進める経験を通して協調性や遂行力を養うことができます。

大学1年次必修科目「スタートアップセミナー自主自律」



スタートアップセミナー

大学2年生以上から

スチューデント・アシスタント 上級生として必修科目の授業サポート!

「スタートアップセミナー自主自律」とは、大学1年次の必修科目で東京家政大学の建学の精神「自主自律」をテーマに全学生が学ぶ授業。板橋校舎は4学部10学科、狭山校舎2学部3学科内でそれぞれ学科・専攻を混成しクラス編成をします。この授業では、上級生が『スチューデント・アシスタント』として授業を補助することも大きな特徴です。



このスチューデント・アシスタントは1クラスに1名が配置され、新入生にとって「初めて定期的に関わる東京家政大学の先輩」であり、授業や学生生活について相談しやすい身近な存在になります。授業中はグループワークのサポートや教材の配布などを行いながら、学生ならではの視点で新入生の様子を担当教員に伝えるなど、新入生と担当教員をつなぐ役割も担っています。また、全ての授業終了後に振り返りとして行われる「SAと教員による合同意見交換会」を通じて、この科目の授業運営や施策について意見を述べるなど、大学の授業改善へも貢献することができます。

